

令和7年東伊豆町議会第3回定例会

一般質問 8名 19問

○令和7年9月10日（水）午前9時30分開会

- 1 楠山 節雄 議員
 - (1) 公共交通について
 - (2) 町長の政治姿勢について
 - (3) 町営墓地の管理運営について

- 2 笠井 政明 議員
 - (1) ごみの堆肥化プロジェクトについて
 - (2) 自治体DXとAIの活用について

- 3 西塚 孝男 議員
 - (1) ラーケーションについて
 - (2) 観光客の変化について
 - (3) 花壇について
 - (4) 消防団について

- 4 稲葉 義仁 議員
 - (1) 道路沿い民有地の危険木について

- 5 山田 直志 議員
 - (1) 文教厚生常任委員会の提言について
 - (2) 町有林等の森林整備計画策定等について
 - (3) 学校統合等について

○令和7年9月11日（木）午前9時30分開会

- 6 須佐 衛 議員
 - (1) 津波警報発令時の対応について
 - (2) 地域交通政策について

- 7 鈴木 伸和 議員
 - (1) ごみ堆肥化事業について
 - (2) 妊娠・出産に対する町の支援について

- 8 山田 豪彦 議員
 - (1) 伊豆稲取駅の送迎車両について
 - (2) 津波警報発令時の課題について

令和7年第3回定例会 一般質問通告

受付順1	楠山 節雄 議員
質問事項	質問要旨
1 公共交通について	<p>当町では高齢者対策として、また来遊客の移動手段等の利便性を高めるため「ノッカルひがしいず」をはじめとした様々な公共交通の実証実験を行っているが、以下について伺う。</p> <p>(1) 今後変更の可能性は出てくると思われるが、いつまでに全体像を作り上げるのか。</p> <p>(2) 公共交通については様々な交通手段が、お互いに補完しながらになると思われるが、その中心になると思われる「ノッカルひがしいず」の登録ドライバー数と、そのうち役場職員の登録ドライバーは何人か。</p> <p>(3) 登録ドライバーの中で運行回数の隔たりは見られるか。</p> <p>(4) 現在の利用料は余りにも安価で、利用者からも恐縮の声がある。また事故等が起きた場合、登録ドライバーの自動車保険適応となっている。利用料の見直しや自動車保険加入を町で行う等の考えはあるか。</p>
2 町長の政治姿勢について	<p>驚きと期待を背にスタートした岩井町政だが、早いもので来年3月には町長選挙が行われる。そこで以下について伺う。</p> <p>(1) 身近な政治をしたいと言っていた思いは、今も変わっていないか。</p> <p>(2) 一時的なポストではなく、本気で地域に根を張ろうとした言葉は今も変わっていないか。</p> <p>(3) 任期まで残り少なくなったが、町民からは継続を望む声がある。ご自身として次の任期についてどう考えているか。</p> <p>(4) 懸念の声があるが、先の人事では多くの職員の退職者があった。また総務課付け等の職員もいる。こうしたことに対する町長の認識は。</p>
3 町営墓地の管理運営について	<p>町営の墓地は稲取地区の多くの家庭が利用しているが、そこで以下について伺う。</p> <p>(1) 墓地台帳存在の有無は。</p> <p>(2) 総区画数はいくつか。そのうち管理がされていない区画の概ねの数は。</p> <p>(3) 管理がされていない区画で、所在不明等連絡が取れない区画数の状況確認はできているか。</p> <p>(4) 今後の管理は、どの様にすべきと考えているか。</p>
<p style="text-align: center;">答弁を求める者 町長</p> <p style="text-align: center;">掲示板使用有り</p>	

令和7年第3回定例会 一般質問通告

受付順2	笠井 政明 議員
質問事項	質問要旨
1 ごみの堆肥化プロジェクトについて	<p>昨年から取り組みが始まった生ごみの堆肥化プロジェクトについて設備関係は完了したと考えているが、その後の計画等、以下の点を問う。</p> <p>(1) プロジェクトの現在までの進捗と今後のスケジュールはどのようになっているか。また、現在において計画に問題点はないか。</p> <p>(2) 農業法人の立ち上げと、この堆肥を使った有機野菜の栽培等の計画があったと思うが、どのような計画で進んでいくのか。</p> <p>(3) 現在、プロジェクトに参加いただいている旅館、ホテルを全地域に拡大する予定はあるか。</p> <p>(4) 先進地としての先行優位な部分があると感じるが、町は今後どのようにサーキュラーシティとしてアピール、ブランディングを行うのか。</p>
2 自治体DXとAIの活用について	<p>全国的に、職員数の減少や働き方改革などで業務の効率化が求められている。そこで以下の点を問う。</p> <p>(1) 当町における業務改善に向けたDX化の取組は。</p> <p>(2) 自治体向けのAI導入で業務改善を行う予定はあるか。</p> <p>(3) AIコンシェルジュの導入で窓口業務の効率化や、住民サービスの向上が期待できるが、検討はされているか。</p>
<p style="text-align: center;">答弁を求める者 町長</p>	

令和7年第3回定例会 一般質問通告

受付順3	西塚 孝男 議員
質問事項	質問要旨
1 ラーケーションについて	今年度から始まったラーケーションについて伺う。 (1) 告知はどのようにしたか。 (2) 現在どの位の利用があったか。
2 観光客の変化について	近年外国人観光客が増加している。そこで次の点を伺う。 (1) 街の中を外国の方が運転する大きなワンボックスカーが道路の真ん中を走り、カーブなどでヒヤヒヤする場面がある。そこでカーブなどに白色中央線を引く等の対応ができないか。 (2) 街の中を大きなキャリーバックを押しながらスマホでホテルへの道を検索し、道の真ん中を歩いている外国人観光客が多く、危険という声がある。色々な国から訪日してくる観光客に優しい、多言語の案内看板を考えたらどうか。
3 花壇について	国道稲取南口にある花壇が今までは綺麗に四季を彩り、花を咲かせて、目を楽しませてくれていたのが、今では雑草が生えて見る目もない状況である。そこで次の点を伺う。 (1) 管理している組織・団体はどこか。 (2) このような状況となった原因は。
4 消防団について	消防団員の報酬は個人に支払われている中で消防団の本部・分団運営費はどのようなになっているのか伺う。
答弁を求める者 町長・教育長	

令和7年第3回定例会 一般質問通告

受付順4	稲葉 義仁 議員
質問事項	質問要旨
1 道路沿い民有地の危険木について	<p>先日、町民の方より「ナラ枯れなのか、立ち枯れる木が目立っており、特に道路沿いの枯れ木等について対応に苦慮している。」という趣旨のお話をいただいた。また、熱川中学校入口の桜の木の枝が落ちて危ないといったケースがあるようにも伺っている。近年の気候変動等の影響もあり、大雨や強風の影響で倒木等が発生し交通に支障をきたすといったことが実際増えてきているようにも感じているが、今後どのような対応をとっていくべきなのか、その方向性について伺う。</p> <p>(1) 道路沿い民有地をはじめ、倒れた場合に周辺に危険を及ぼすと思われる枯れ木への対応について、住民より相談を受けるケースはどの程度あるか。また問い合わせに対して現状どう対応しているのか伺う。</p> <p>(2) 仮に土地所有者による枯れ木の撤去が見込めない場合、町が道路管理者としてとることのできる手段にはどのようなものがあるか。</p> <p>(3) 実際に倒木が発生し、交通に支障をきたした場合の対応は。</p> <p>(4) 常に道路を安全な状態に保つ義務があるとされる道路管理者としての視点から、現状のまま放置することのリスクが高いと判断される枯れ木の伐採について、何らかの補助制度を設けることは検討できないか。</p>
答弁を求める者 町長	

令和7年第3回定例会 一般質問通告

受付順5	山田 直志 議員
質問事項	質問要旨
1 文教厚生常任委員会の提言について	<p>文教厚生常任委員会の所管事務調査報告書（令和7年3月24日提出）について、どう受け止めたかなどの対応を伺う。</p> <p>(1) 提言1「高齢者福祉を支えている現場の声を町長は聞くべきである。」について、どう対応されたか。</p> <p>(2) 提言2「自分の健康は自分で守る」から「健康づくりは町民みんなの課題」へと言うスローガンと取り組みを進める視点についてはどう受け止めたか。</p> <p>(3) 提言4「地域包括支援センターの抜本的な拡充強化を求める。」にはどのように対応されるか。</p> <p>(4) 提言6「事業の存続すら危うい介護事業所の経営への支援を」にはどのように対応されるか。</p>
2 町有林等の森林整備計画策定等について	<p>市町村の森林整備計画は、町における森林関連施策の方向や森林所有者が行う伐採や造林等の森林施策に関する指針等を定めるもので、適切な森林整備を推進することを目的とし、5年ごとに作成する10年間の計画である。計画策定等について伺う。</p> <p>(1) 町の森林面積と所有者区分（町有林、財産区等共有林、民間所有林）</p> <p>(2) 町は、森林整備計画を策定する考えはあるのか。</p> <p>(3) 奥山や細野高原への道路である入谷天城2号線付近で民間の森林整備・皆伐から植林の取り組みが行われている。道路隣接地の地主の協力を得て道路整備が実現できないか。</p>
3 学校統合等について	<p>町は小・中学校の統合の取り組みを進めている。そこで、伺う。</p> <p>(1) 統合の予定地である熱川中学校に新しい校舎などを建てようと計画しているのか。計画があるなら建設費はどれぐらいを予定しているのか。</p> <p>(2) 学校統合の前に中学校では部活の統合チーム化の取り組みが始まっている。運動着などの統一化も進めるべきではないか。</p> <p>(3) 児童生徒の交流も兼ねて、運動会を学校対抗に変えてはどうか。</p>
<p>答弁を求める者 町長・教育長</p> <p>配布資料有り 掲示板使用有り</p>	

令和7年第3回定例会 一般質問通告

受付順6	須佐 衛 議員
質問事項	質問要旨
1 津波警報発令時の対応について	<p>7月30日午前8時25分頃、カムチャツカ半島を震源とした地震が発生し津波警報が発令された。報道によれば、町内において被害はないとされるが、以下の点について伺う。</p> <p>(1) 町の対応はどのようなものだったか。</p> <p>(2) 発災時、町長はどこにいてどのような指示を出したか。</p> <p>(3) 伊豆熱川駅に滞留した観光客を町のバスで修善寺駅まで送り届けたとのことだが、他市町とどのような協議を行ったか。</p> <p>(4) 町の立体駐車場は、港の直売所事業の検討が進むなか、錆びて腐食した外階段を改修し、津波避難タワー的な役割を兼ね備えた建物にしたと理解していたが、町の考えは。</p> <p>(5) 日常を含め、こらっしえや港の朝市の観光客を避難させるため、外階段に避難看板を設置する考えは。</p>
2 地域交通政策について	<p>(1) ノッカルひがしいず事業の状況は、大川地区がエリアとならないのはなぜか。</p> <p>(2) 6月2日から13日の期間で、「ナイトノッカル」の実証実験が行われたが、事業の成果はどのようなものだったか。また今後の展開は。</p> <p>(3) 職員がこの事業において運転手を務めているが、この事業に従事する職員はのべ何人いて実数は何人になるか。また、何時間ほど従事しているか6月を例に問う。さらに、時間外の給与はどの程度発生しているか。</p> <p>(4) ノッカル専用の会計年度任用職員を採用するなどして、現場の職員の負担を減らすことはできないか。</p> <p>(5) 巡回型グリーンスローモビリティ実証実験について、事業実施の見込みについて伺う。</p>
<p style="text-align: center;">答弁を求める者 町長</p> <p style="text-align: center;">配布資料有り 掲示板使用有り</p>	

令和7年第3回定例会 一般質問通告

受付順7	鈴木 伸和 議員
質問事項	質問要旨
1 ごみ堆肥化事業について	<p>令和6年1月29日付けで株式会社グリーナーと委託業務の締結をし、現在実施中の「ごみ堆肥化事業」は、SDGsの推進を目指す町として同年3月に発行した「東伊豆町まちづくり総合指針」に明記され、ごみ減量化の推進と環境負荷の低減を謳っている。委託業務の締結は、本年3月31日をもって期間満了となったが同一条件で契約が更新されている。</p> <p>これまでの間、議会には事業実施に伴う様々な報告はされておらず今後の展開等も不明瞭のままである。</p> <p>そこで、以下の点について伺う。</p> <p>(1) 現在までの進行状況と業務実績は。</p> <p>(2) この事業を町のブランディング戦略とした理由は何か。</p> <p>(3) 委託契約中の企業を特命随意契約の相手先として選択した理由は何か。</p> <p>(4) 令和6年2月に結ばれた包括連携協定とは何か。</p>
2 妊娠・出産に対する町の支援について	<p>結婚後に安心して妊娠・出産することができる環境整備は、少子化対策としてとても重要な施策と考える。東伊豆町では以前より分娩施設のある医療機関がなく、町外の遠方の医療施設で通院・出産する必要があり、妊婦やその家族は様々な不安をかかえており、その不安に寄り添った支援を行うことが必要である。本年度より伴走型相談支援と経済支援を一体的に実施する妊婦のための支援給付事業が始まった。</p> <p>そこで、以下の点について伺う。</p> <p>(1) 当町の妊娠・出産に対する支援策はどのようなものがあるか。</p> <p>(2) 相談支援の方法、また実施者は。</p> <p>(3) 遠方の医療施設まで通院する妊婦やその家族に対する安心・安全のための支援はあるか。</p>
<p>答弁を求める者 町長</p>	

令和7年第3回定例会 一般質問通告

受付順8	山田 豪彦 議員
質問事項	質問要旨
1 伊豆稲取駅の送迎車両について	<p>ゴールデンウィーク頃より伊豆稲取駅のロータリーに毎日のように外国人旅行者の迎えに13時半頃になると大きなワンボックス車が集結する。多い時には25台だったと聞いている。</p> <p>ホテルの送迎車両やタクシーとのトラブルもあったと聞いた。</p> <p>駅前の道路の通行にも支障をきたすようになっている状況から以下の点について伺う。</p> <p>(1) このような現状を把握しているか。</p> <p>(2) 町民等から苦情など寄せられてはいないか。</p> <p>(3) 改善策を鉄道会社と考え、要望等の提案をしては如何か。</p> <p>(4) このような問題等に対応するため、多言語が使える職員採用を考えては如何か。</p>
2 津波警報発令時の課題について	<p>7月30日にカムチャツカ半島付近で起きた巨大地震により津波警報が発令され、全国各地の沿岸部では避難をした。また、コンビニ等の臨時休業や電車、バス等の運休により帰宅困難者が多く発生し混乱が見られた。当町においても観光客への対応等で大変だったと聞いている。</p> <p>近年の猛暑が日常化する中、熱中症対策にも配慮した避難所の開設等今回の津波警報への対応でいろいろな課題も見えたと思う。そこで以下の点について伺う。</p> <p>(1) 今回の津波警報発令で生まれた課題は。また、その対応について。</p> <p>(2) 防災訓練も自主防だけでなく、各種団体等と実施する考えは。</p> <p>(3) 職員を含めた熱中症対策は。</p>
<p>答弁を求める者 町長</p>	